

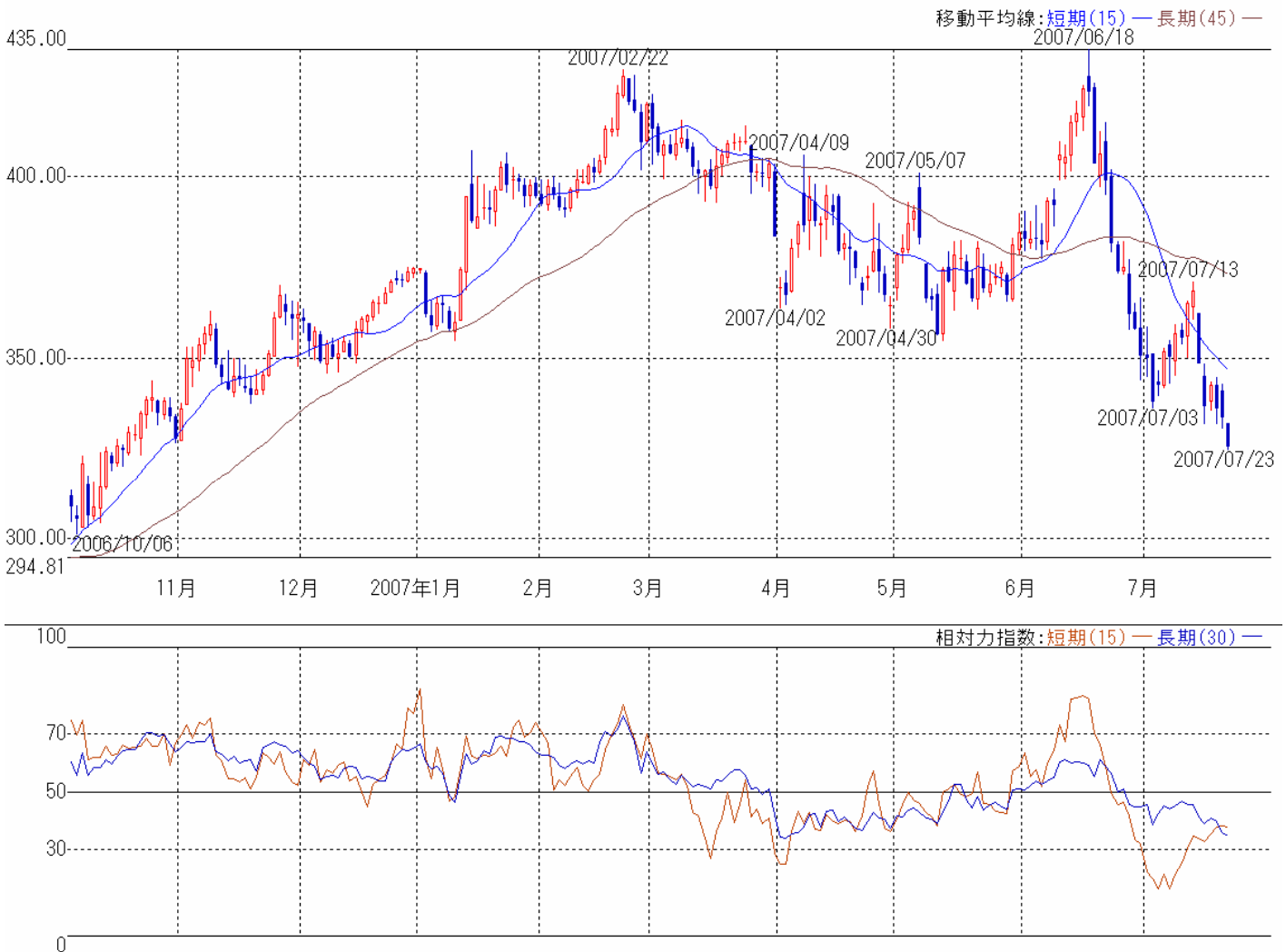
テクニカル分析特別レポート

フジフューチャーズ株式会社 (情報企画課)

19年7月24日(火)

シカゴコーン 200712 -チャート

2007年12月限[日足] 2006年10月05日～2007年07月23日.<単純移動平均(短期15,中期0,長期45)>.<相対力指数(短期15,長期30)>



弱気継続

シカゴコーン中心限月12月限の日足は、7/13高値371.00セント[6/18高値435.00セントから7/3安値336.00セントまでの下落に対する3分の1戻し369.0セント]を戻り天井とした(7/23安値324.50セント[06/10/31安値326.50セント。06/10/23以来の安値水準]・引け値325.50セント)。7/3安値更新による下値達成感は無く、目先的に「7/3～13の上昇に対する1.5倍返し318.5セント」で下げ渋らなければ、「倍返し301.0セント(節目300.0セント)」が視野に入る。また、318.5セントあたりから戻す場合の上値メドは「7/3安値を大きく上回らない水準」となりそうだ。

チャートは7/23大引け時点。